



## 事例紹介

# 豊田通商株式会社

愛知県名古屋市の豊田通商（株）は“代替不可能・唯一無二”の存在「Be the Right ONE」の実現を目指します。

- 素材・材料から、ロボット・自動車などの製品販売、食料・ヘルスケアなどの生活分野まで、国内外で多種多様な事業を展開

## 「物流DX × CO<sub>2</sub>の見える化」で輸送時の排出量削減を支援

### CN取組の内容

- **GHG排出量削減目標の設定**  
2030年に2019年比50%削減を目指す  
2050年にカーボンニュートラルを目指す
- **TCFD<sup>(※1)</sup>への賛同表明**
- **CNTF<sup>(※2)</sup>を設立し、5つの領域でWGを設置**



- **インターナルカーボンプライジング<sup>(※3)</sup>の導入**

### ここがポイント



#### Streams（国際物流マッチングサービス）

出発地点と目的地を選択するだけで輸送時のCO<sub>2</sub>排出量を算定。航空輸送から海上輸送への切替検討や脱炭素梱包の導入検討が可能。

<https://www.g-streams.com/>



#### クラウド型サービス MOVO（国内物流）

輸配送業務のデジタル化によりCO<sub>2</sub>排出量の見える化から輸配送の最適化まで支援。



#### Circular Logistics（循環型物流）100プロジェクト

自動車部品の世界最適調達を、梱包資材のCN化と容器循環サイクルで下支え。資材廃棄とCO<sub>2</sub>排出の削減を目指す。

※1) TCFD…気候関連財務情報開示タスクフォース。G20からの要請を受け、金融安定理事会（FSB）により民間主導にて設置。 ※2) CNTF…カーボンニュートラル推進タスクフォース。豊田通商がCN推進を加速すべく設立した社内組織。

※3) インターナルカーボンプライジング…企業が自主的にCO<sub>2</sub>排出の価格を設定し、排出量の削減推進や投資判断等に活用。